### 令和7年度 三鷹駅北口街づくりラボ

# **NEWS LETTER**

~三鷹駅の未来の姿をみんなで考える~





### 令和7年度第1回ラボ開催概要

**日 時:** 令和7年9月9日(火) 15 時~ 16 時 30 分

場 所:かたらいの道市民スペース

参加者: 17 団体 26 名

### プログラム

1 開会

🗿 三鷹駅北口街づくりラボの概要(三鷹駅北口街づくりビジョン)

③ ワークショップ ~三鷹駅北口の未来の姿について考えてみよう!~

4 事務連絡(アンケート・次回のご案内等)

**⑤** 閉会

6年ぶり8回目の開催となった今回のラボでは、多様な企業や団体など、17団体26名が集まりました。三鷹駅北口の未来の姿についてのワークショップでは、それぞれの視点からたくさんのアイデアが共有されました。





### 三鷹駅北口街づくりラボとは?

平成 29 年 5 月に策定した「三鷹駅北口街づくりビジョン」では、三鷹駅北口地区の概ね 10 年後の目標像を描き、3 つの視点から街づくりの方向性と考え方、その実現に向けた取り組みを示しています。

#### 三鷹駅北口街づくりビジョン

**交通環境の方向性** 快適に移動でき、 土地利用の方向性 企業と周辺住宅が 調和する街 **緑・にぎわいの方向性** 玉川上水の豊かな緑のもとに にぎわいが生まれる街

### 住む人、働く人が集い、心地よく過ごす街



街に関わる人たちの連携による パブリックスペースを 活用した街づくりの展開を期待

### 三鷹駅北口街づくりラボの設立

既存の公開空地や道路空間などのパブリックスペースの活用について、講話や視察、ワークショップなどを通して、地域の商業者や企業等の方々とともに学ぶ。



### 社会的背景

街中のパブリックスペースを 活用した、人の居場所を創り 出す取り組みが全国で実施

**街に関わる人たちの** 連携による パブリックスペースを 活用した街づくり

### 新!三鷹駅北口街づくりラボに 期待されること

住む人、働く人が集い、心地よく過ごす街づくりのため、多様な企業や団体などが集まり、様々な視点や価値観のもとで、対話と交流によるアイディア・イノベーション創出のプラットフォームになることを目指します。



### 出席団体・企業等

- 武蔵野市中央地区商店連合会
- 三鷹駅北口商店会
- 八丁商和会
- 中央通り西祥会
- NTT 株式会社情報ネットワーク総合研究所
- 多摩信用金庫
- 東京電力パワーグリッド株式会社武蔵野支社
- 東日本旅客鉄道株式会社八王子支社 三鷹駅
- 横河電機株式会社
- 日本生命保険相互会社武蔵野支社
- リッチモンドホテル東京武蔵野
- 武蔵野学芸専門学校
- 日本たばこ産業株式会社 東京支社 武蔵野サテライト
- 株式会社プロダクション・アイジー
- まちの保育園
- むさしのマルシェ実行委員会

### • 武蔵野市開発公社

- 三鷹駅北口街づくりビジョン改定委員会(オブザーバー)
- 武蔵野市都市整備部まちづくり推進課(事務局)
- 株式会社日建設計総合研究所·株式会社日建設計(事務局)



**0:1**:

「三鷹駅北口のお気に入り の場所、居心地の良い場 所」を共有しながら 自己紹介



## 02

こんな過ごし方を したい、こんな シーンがあったら いいなと思うこと をグループで議論



ディスカッション

# 03 発表

グループの意見をまとめて、「三鷹駅北口の 10 年後の未来の姿」として発表



## 

ワークショップの様子





### 「駅前が公園」

- 駅からつながる通りには多くの木陰があり、ミストが設置され、親子が店先のテラスでくつろいでいる。みち遊びもよい
- 大人も子供も過ごせる、安全な場所がある
- ・ 玉川上水・桜通りでは、鳥、虫(ホタル)、 魚が生息し、みんながゆっくり時間を 過ごしている



## カルーン B

### 「地域の価値を発信・体感でき、 歩いて楽しい街」

- 北口は小商い店舗が多く、それらの地域で活動してる人の顔がよく見える
- 土日だけお店をする人や、副業で街に関わる人が増える
- 休日や夜間にストリートミュージシャン が演奏している
- 駅周辺でくつろげる・滞留できている





「顔が見える街」

- ファミリー、学生、年配の方が緑の中でくつろいでいる
- 働く人が昼休みにゴロンと寝ころぶ
- 子供たちが遊んでいる姿が見える
- 学生や年配の方が音楽の生演奏をして
- 週末は夜のかたらいの道で食事ができ
- 周辺の街から足をのばして桜/スポーツ/買い物を楽しんでいる





### 「隠れ家のある落ち着いたまち」

- 来訪者がひとやすみしたくなるエリアがある。
- ・ 常連さんが訪れてくれるような落ち着いたお店がある
- 駅前のロータリーに緑地があって、その先に魅力的な何かがある
- 駅前のロータリーで露店などイベントがある
- 子供が安心して遊んでいる場所がある



### 「誰もが楽しめる心地よいまち」

- 地域住民がお店の前のベンチで好きな お店の情報交換をしている
- 大人も子どももゆるく一緒に遊ぶ
- 地域外の人々が楽しそうにしている
- 生活に必要な行政サービスを受けられる
- ベンチで人が寝ころんでいる
- ファミリーで駅前のベンチでお弁当を 食べている

### アンケート意見紹介

- 企業や商店など様々な立場の方々が集まって街づくりについて議論することは とてもすばらしいと思いました。
- 地域の魅力を改めて知り直すきっかけに なりました。
- 今後の長期的な取組や展開を楽しみにしています。

### 今後に向けて

今回描いたまちの過ごし方や使い方などは「未来の街の姿」への第一歩であり、ラボを通じてさらに活発な活動を続けていきます。

三鷹駅北口街づくりラボ ニュースレター R7 vol.1 発行月:令和 7 年 10 月

発行(問合せ先) 武蔵野市 都市整備部 まちづくり推進課 〒180-8777 東京都武蔵野市緑町 2-2-28 本庁舎 4 階東棟

☎ 0422-60-1872 ⊠ SEC-MACHIDUKURI@city.musashino.lg.jp

株式会社日建設計総合研究所・株式会社日建設計

参加希望の団体、

企業の方は お問合せ ください!